

支部だより

夏号 No. 61
令和 3 年 7 月
電気管理 山形県支部

Internet 配信版



～ 目 次 ～

支部長の独り言 ~思いつくままに~	支部長	佐藤 智	…	1
新会員のご挨拶 「よろしくお願ひします」	酒田地区	松本 大生	…	2
新会員のご挨拶 「管理技術者への道 そしてこれから」	鶴岡地区	山口 守	…	3
失敗は成功のもと	新庄地区	佐藤 信也	…	4
おすすめ SPOT 地元自慢 「西吾妻スカイバレーのドライブ」	置賜地区	山田 憲一	…	5
わが家の宝物 「すばらしい住環境」	山形地区	相澤 和彦	…	6
本部・支部の主な動き			…	8

表紙のことば

酒田地区 会員番号 791 江澤 徳之

今回の表紙は、5月26日に起こった皆既月食の写真です。酒田市の光ヶ丘で撮影したものです。

皆さんご承知のとおり、皆既月食とは月が地球の影に完全に隠されて、赤黒く変色した満月が見られる天体ショーです。日本で起こったのは2018年1月以来で、3年ぶりだったようです。今回の満月は今年一番大きく見える満月で、まさに『スーパームーン』でもありました。天気も良くて、ご覧になられた方も少なくなかったのではないか！？

[支部長の独り言] ~ 思いつくままに ~

支部長 佐藤 智

支部会員の皆様におかれましては、日頃より支部諸活動に対し格別のご高配を賜り、この紙面をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

このたび支部だより No.61 号の発行にともない原稿を依頼されましたので、取り留めのない駄文で申し訳ございませんが、最後までお付き合いのほど、よろしくお願ひいたします。

さて令和 3 年度 4 月の支部総会も、残念ながら昨年と同様にコロナ禍により開催できずに、書面表決として実施させていただきました。また、5 月 26 日には第 34 回定時総会が福島県磐梯熱海温泉にて開催され、本人出席が 60 数名と異例ではありましたが、全ての議案に対して皆様よりご承認をいただき無事終了しましたことを報告いたします。

また来年の話で恐縮ですが、令和 4 年度の第 35 回定時総会は山形県が当番になります。皆様にはご苦労をおかけすると思いますが、その折にはご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

今年は例年より梅雨入りが遅くて、6 月前半には 8 月かと思えるほどの暑い日が続き、まだ体が暑さに慣れずに体調不良にもなりました。あっという間に梅雨も明け（四国や近畿よりも早く明けたのは 24 年ぶりとか）、

本格的な暑い夏が到来しました。日々の点検作業には、万全な暑さ対策で臨みたいところです。

しかし残念ながら今年も各地で、甚大な豪雨被害が発生しています。昨年の 7 月には山形県内でも大きな被害が発生しており、その記憶はまだ鮮明に残っています。ちょうどその日は支部研修会を行っており、携帯のアラームが何度も会場に鳴り響き渡り、とても異様でした。

『災害（波及事故）は忘れた頃にやってくる！』の言葉を頭の片隅に思い浮かべながら、お客様の設備を点検しているところです。

新型コロナウイルスのワクチン接種も、県内では 65 歳以上の方々への 2 回目の接種目次が立ってきましたので、64 歳以下の方々にも接種券が郵送され、予約受け付けが開始されていると聞いております。

会員の皆様も希望者全員が、9 月～10 月ごろまでにはワクチン接種が完了するのではないかと思っており、11 月の支部研修会（臨時総会）においては、宿泊して懇親会も開けるのではないかと、淡い期待をして楽しみにしているところです。

現時点の山形県支部の年齢分布ですが、会員数 60 名のうち、70 歳代が 30%、60 歳代が 40%、30 歳～50 歳代が 30% と、ピッタリ別れています。すなわち会員の 70%

が60歳以上ということであり、皆様には今まで培われた技術力や体力について、自信を持ってこれまで以上に活躍されることを期待しております。しかし『過信は厳禁！』です。恥ずかしながら私自身が、思い当たることを最近多々起こしております。

年齢を問わずいかなる状況下においても、安全作業・安全運転・健康第一にて、更なるご活躍を心から祈念いたしますとともに、時節柄ご自愛下されることをお願い申し上げまして、終わりとさせていただきます。

最後までとりとめのない話にお付き合いいただきましてありがとうございました。



最後の最後に余談ですが、今年の本部定時総会にはこのバイクで参加してきました。

この写真は、3年前に青森ヘキャンプツーリングに行く途中のものです。

新会員のご挨拶

よろしくお願いします

酒田地区 会員番号 965 松本 大生

はじめまして。酒田地区の新会員で、松本大生（たいき）と申します。出身は庄内町です。

私は、小さいころから電気が不得意分野でした。理科の電気分野では必ずと言っていいほど低成績でしたが、父親が電気工事関係の仕事に勤めていたこともあり、自然と電気に触れ合う機会が多くなってきました。

小学校の夏休み課題研究で、スイッチ回路の電球点灯模擬盤を作成して発表したところ、みんなの作品よりはるかにクオリティーが高く、一躍有名になったことがきっかけで、

高校は電気科に入りました。

卒業後は東北電気保安協会に就職し、3年かかり電験三種を取得しました。

東北電気保安協会を10年勤め、社会人になり右も左もわからなかつた自分を、優しく指導していただいた大久保秀樹さんから話があり、開業することを決めました。とても感謝しています。

会社員の時とは違い責任は重くなりましたが、やりがいを感じてます。

今後は先輩方に色々とご迷惑をおかけするかもしれません、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひいたします。

管理技術者への道 そしてこれから

鶴岡地区 会員番号 966 山口 守

農家の長男として生まれ、当時は農業高校への進学が既定路線でしたが、高校を卒業しても農業をするつもりはなかったので、自分のレベルでも入れそうだった工業高校の電気科に何気なく入学しました。

入学してからは勉強をあまりせず、早朝から夜遅くまでひたすら野球部で泥にまみれ練習していました。帰宅してもボールの補修や用具の手入れと野球に打込みましたが、当時甲子園大会には、秋田・山形の2県から1校の時代で、願いはかないませんでした。

なんとなく高校を卒業しましたが、すぐに家に残るのはいやで、将来的に戻れるという条件でそのころ新しくできた住友軽金属（株）の酒田工場に入社し、名古屋工場で社会人のスタートを切りました。

アルミニウムの圧延機や乾燥炉など巨大な機械の電気保安業務をしていました。3年間電気制御の仕事をし、少し電気と付き合えるようになったところで酒田工場へ異動となりました。酒田工場では電気の分野から離れ、製造現場で3交代勤務をしていました。6年余り勤めたのち、住友軽金属が酒田から撤退するのを機に退社しました。

それが人生の転機となり、次に勤めた会社で14年間自家用電気工作物の保安の仕事に就き、電気主任技術者となりました。

子供も増え将来の安定性を考え、41歳で東北電気保安協会に転職しました。定年後のシニアスタッフを含め、酒田事業所・鶴岡事業所・東根事業所で24年余り勤務しました。

66歳になりましたが、大久保さんのお説もあり自分の可能性にチャレンジしたいと思い、電気管理技術者協会にお世話になることになりました。今までの組織人としてではなく、初めて個人事業主となりわからないことばかりですが、周りの方々から懇切丁寧教えていただきながらすごしております。今までの経験と人脈を生かし、新規契約先の開拓もしたいと思います。



これからは、電気管理の仕事と趣味の野球とのバランスをとりながら、体力が続く限り邁進していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



仕事上の失敗談、事故事例、ヒヤリハットなどを紹介していく
だくコーナーです

新庄地区 会員番号 840 佐藤 信也

『失敗は成功のもと』というタイトルで、原稿依頼をいただきましたが、失敗というよりはとても勉強になったことを綴っていきたいと思います。

新設物件の受電点での力率がかなり低かった案件です。

事業場の概要を下に示します。

業種 製造業

設備	400V 変圧器	500kVA	2台
		200kVA	1台
	200V 変圧器	500kVA	2台
		200kVA	1台
	100V 変圧器	100kVA	2台
	コンデンサ	100kvar	1台
		150kvar	3台

以上の設備で稼働開始しました。

受電後の毎月のデマンドと力率は下の表に示します。値は電力メーターの検針値です。

受電後月数	デマンド	力率
1	52kW	98%
2	248kW	50%
3	542kW	80%
4	786kW	90%
5	993kW	88%
6	1020kW	89%
7	1040kW	88%

受電の2ヶ月後に50%となった時は、何かの間違いではないかと思い、本格稼働もまだでしたので、様子を見ることにしました。

毎月デマンドが上がっていき、5ヶ月目で「やや本格稼働です。」とお客様からの情報をいただきましたが、「もう少し力率の変動を確認してからコンデンサ容量を決めた方が良いと思います。」とアドバイスをさせていただきました。

7ヶ月を過ぎた時、「工事業者さんが計算をしてくれてコンデンサ容量を決定しました。この容量だと、どのくらい改善するでしょうか。」との相談を受けました。私が計算してみると、97%~98%まで改善する結果がでました。

ということで、200kvarのコンデンサを2台増設することになりました。

その結果、次月こそ87%となりましたが(月中頃に増設工事のため、完全には反映されなかった)、以降96%~98%で安定しています。

力率低下の原因は、機械の力率が著しく悪いため、セオリー通りの計算では通用しなかったことです。

設計段階でお客様からご相談いただくことはなかなかないと思いますが、負荷機器の特性を考えるべきだと思った事例でした。

おすすめSPOT 地元自慢

「名産品」「お祭り」「グルメ」「観光地」などなど、皆さんのお地元のご自慢情報を紹介していただくコーナーです

西吾妻スカイバーのドライブ

置賜地区 会員番号 322 山田 憲一

私のおすすめスポットは西吾妻スカイバーです。自宅から頂上の白布峠まで1時間ぐらいなので、季節ごとに訪れるコースです。

米沢市の白布温泉と裏磐梯の福島県檜原湖北岸を結ぶ、17.8kmの山岳道路です。ヘアピンカーブの連続で、特に白布峠の南側は東鉢山七曲と称する芸術的なカーブが続きます。走行時には注意が必要ですが、目の前には見事な景色が流れます。



【車窓から】



【案内図】

白布峠の展望台からは檜原湖と磐梯山の絶景や、北の飯豊連峰や朝日連峰も遠望できます。元々は有料道路でしたが、現在は無料開放されています。なお冬季は通行止めとなります。

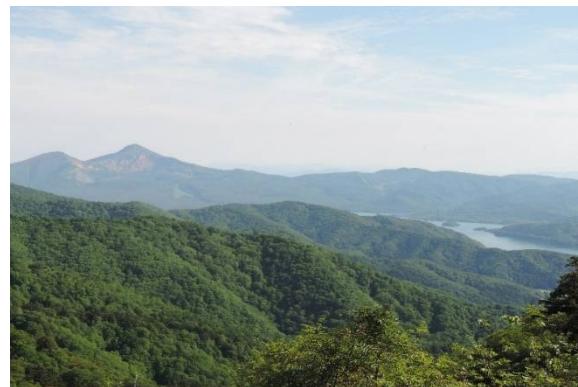
檜原湖に到着後のコースを紹介します。

まずは半日コースです。蔵のまち喜多方市に抜けて名物の喜多方ラーメンを食べて、国道121号経由で米沢に戻ります。思いついた時に進行るお手軽なコースです。

一日コースは、裏磐梯や会津若松方面、あるいは猪苗代湖などを散策して、福島経由で米沢に戻るコースです。私のおすすめは五色沼周辺で湖沼群を探勝して、磐梯吾妻ラインを通って秋元湖などを観て、磐梯吾妻スカイラインに入ります。途中の浄土平からの、吾妻小富士や一切経山などの火山噴火で生成された景色は、一見の価値があります。季節ごとに楽しめるコースだと思います。



【最上川源流】



【白布峠から望む磐梯山と檜原湖】



【錦平】

写真は6月6日の午後から行って撮影しました。

多くのバイクや車と出会いました。私ぐらいの年齢の方が一人で楽しんでいる様子を、たくさん見かけました。

私も気ままに遊べる時間を持ちたいなと思うこの頃です。



お子さん、お孫さん、或いはペットなどについて、イクメンぶり、ジジばかぶりなどを紹介していただくコーナーです。

(^ω^) . . . すばらしいの住環境 . . . (^ω^)

山形地区 会員番号 910 相澤 和幸

あなたの宝物はなんですか、と問われたら迷わず速攻で「家族です」と答えます。子供たちや孫（今のところ外孫ですが）は大切な人たちです。いっしょに歩んできた妻も同じ

です。

それと今、大切に思っていることは、住環境のすばらしさです。私は生まれも育ちも中山町でしたが、母が通院するようになったこ

とによりすごく不便を感じ、山形市の城西町へ移住してきたのでした。

城西町は読んで字のごとく、山形城の西側に位置し閑静な住宅街です。

近くには、山形城三の丸外堀沿いの古道があり、歴史を感じます。



私は、暇を見ては街中散策をしています。日頃車窓から見ているところが、また違った景色に見えて新鮮に感じます。また霞城公園も近くにあり、私の運動場になっていて、ウォーキングやスロージョギングに汗を流し、気持ちいいです。

公園にはいつも西口門から中へ入り、内堀土壠を利用しています。今の季節は青々と樹木が生い茂って、土壠沿いの小道は涼しく気持ちよいです。



花見や紅葉の時期は多くの人出で賑わうので、中には入らず外堀沿い又は町内の公園に行きます。

また冬は、消雪歩道のある昭和橋や城南陸橋の通りを使ってウォーキングやスロージョギングをしています。



それから、家にいながら見られる物があります。霞城公園の桜や、大花火大会の花火です。花火は西方へ一直線に見え、冬の霞城公園花火も見えます。いろんな楽しみがあります。

冬は降雪が少なく除雪も容易です。山形五堰の一部の堰が通っており、消雪に使っています。このような環境に満足しており、これも「宝物」と思っています。

本部・支部の主な動き

* 協会本部の理事会や各委員会などについては、本部の会報をご覧ください。

～これまでの経過～

区分	年度	名 称	日 程	場 所	備 考
本部	R3	第34回定時総会	R3/5/26	ホテル華の湯(福島県)	山形県支部 3名
県支部	R2	支部だより No.60 発行	R3/1/20	-	
		第3回支部役員会	R3/3/2	山形ビッグウイング (山形市)	17名
	R3	会計監査	R3/3/30	山形ビッグウイング (山形市)	7名
各地区	R3	支部通常総会 書面表決確認会議	R3/4/27	県支部事務所(山形市)	5名
		第1回支部役員会	R3/6/2	山形ビッグウイング (山形市)	15名
	R2	新庄地区 第2回地区研修会	R3/1/15	あけばの3丁目 (新庄市)	3名
各地区	R3	天童・寒河江地区 第1回地区研修会	R3/6/15	和らじ(東根市)	8名
		置賜地区 第1回地区研修会	R3/6/29	倉寿し(南陽市)	10名
その他	R3	電気安全講習会 (電気安全東北委員会主催)	R3/7/13	伝国の杜 置賜文化 ホール(米沢市)	支部会員 8名

～これから予定～

区分	年度	名 称	日 程	場 所	備 考
県支部	R3	電気保安教育研修会	R3/8~9	天童・寒河江地区	
各地区		各地区研修会	-	-	

～支部会員の動き～

(敬称略)

区分		地区	氏 名	日 付
正会員	退会	鶴岡	佐藤 孝雄	R3/4/30
	入会	酒田	松本 大生	R3/4/12
		鶴岡	山口 守	R3/4/14
		置賜	高橋 久徳	R3/5/28
個人賛助	退会	置賜	本間 正美	R3/7/13
	入会	山形	伊藤 博夫	R3/2/12



＊＊＊＊ あとがき ＊＊＊＊

広報委員 栗田 浩二

いよいよ東京オリンピック2020が開幕しましたね。1年延長はしたものの、コロナの状況を踏まえると、なんとも不思議な感じがします。

私の地元では、若年層のワクチン接種の1回目が終わりました。変異株の脅威があり心配は残りますが、このワクチン接種が完全対策になり、元の平和な日々に1日でも早く戻れるよう、祈るばかりです。

今年の夏も暑い日が続いています。十分な対策をもって仕事に臨みましょう。

支部だより No.61

Internet配信版

令和3年7月30日発行

(一社) 東北電気管理技術者協会 山形県支部
〒990-0863
山形市江南四丁目 10-14-10
TEL 023-665-1070
FAX 023-665-1071
Eメール info@eme-yamagata.com

編集責任者 広報委員／栗田 浩二